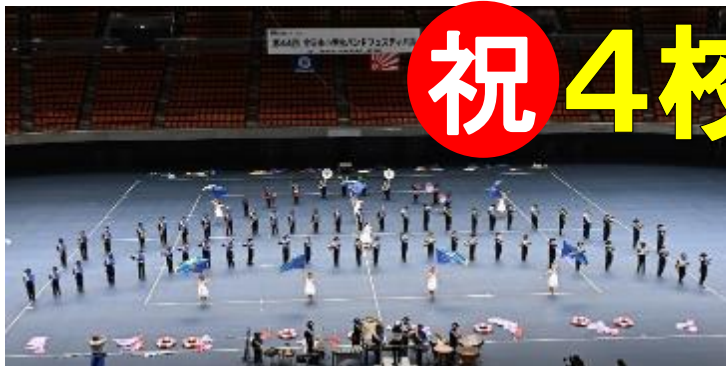


# ならしの 習志野教育だより

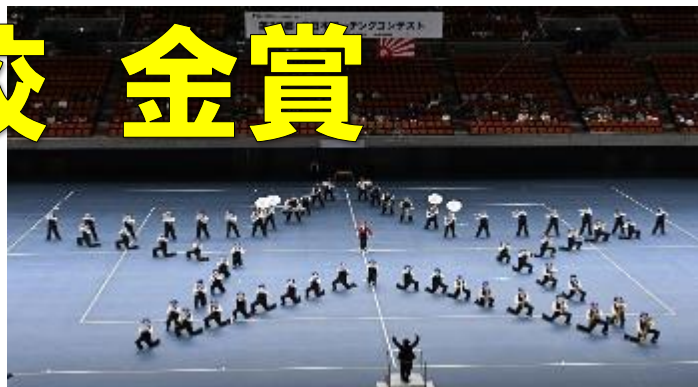
習志野市教育委員会 ☎ 047-451-1151（代表）

Narashino Municipal Board of Education

## 祝4校 金賞



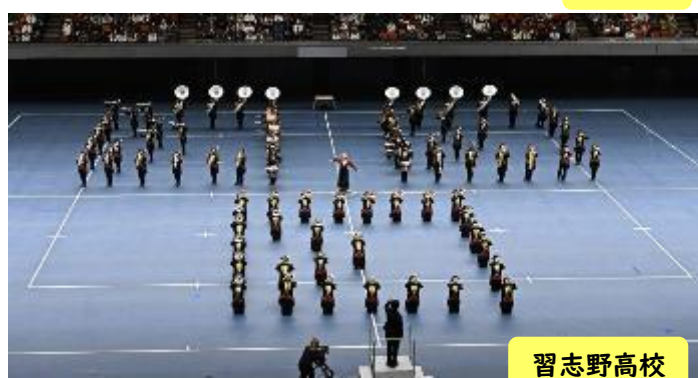
大久保小



第二中



第四中



習志野高校

## Contents

謹んで新春をお祝い申し上げます。  
本年も本市教育行政の推進に御支援と御  
協力をよろしくお願いいたします。

第149号の表紙は、11月22日、  
23日に行われた全日本小学校バンドフ  
ェスティバル及び全日本マーチングコン  
テストの様子です。大久保小、第二中、  
第四中、習志野高校の4校の吹奏楽部  
が、今まで練習してきた成果を発揮し、  
全国大会で見事金賞を受賞しました。「音  
楽のまち 習志野」を代表する迫力のあ  
る演奏、素晴らしい演技を披露しまし  
た。4校のみなさん、おめでとうございます！  
（文責：教育総務課 河野）

・全日本小学生バンドフェスティバル	P1
全日本マーチングコンテスト	
・教育長年頭所感	P2
・習志野っ子の活躍	P3
（音楽・絵画・作文・標語・スポーツなど）	～
	P5
・第40回モリシア杯習志野市小学校対抗少年野球大会	P6
奨励大会第2回みんなでモルック	
・芸術文化協会文化祭、第24回みな友ライブ	P7
習志野市民カレッジ	
・総合教育展覧会、総合防災訓練	P8
・市長賞・教育委員会顕彰	P9
教育功労賞、体育功労賞、表敬訪問	
・谷津南小学校創立40周年記念式典、秋の運動会	P10
・公開研究会	P11
・習志野高校ニュース	P12

第 149 号

2026年1月

テーマ

「学びの充実 ～教育実践の成果～」

【習志野市ホームページ】 習志野教育だよりはこちらからもご覧いただけます



# 駿馬のごとく飛躍する1年に

習志野市教育委員会教育長 小熊 隆



新年おめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より本市の教育行政に御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、学校スポーツにおいて、習志野高校ボクシング部の片岡叶夢さんがインターハイ及び国民スポーツ大会で日本一に輝きました。また、第六中学校女子チームが関東駅伝大会に出場し、長井倅萌さんが区間賞を獲得、第一中学校の野球部が県新人大会で優勝、新体操や水泳で全国大会上位入賞など、多くの種目で素晴らしい活躍を見せました。

文化・芸術活動においては、全日本マーチングコンテストに出場した習志野高校、第二中学校、第四中学校、全日本小学生バンドフェスティバルに出場した大久保小学校の4校が金賞を受賞、袖ヶ浦西小学校の井上陽葵さん、第三中学校の平垣幸芽さんがこども県展で千葉県教育長賞を受賞するなど、輝かしい成果が見られました。

一方、昨年は、いじめ及び不登校の問題が大きく取り上げられた1年でもありました。いじめ問題については、引き続き、組織的に対応し、早期発見、早期対応に努めるとともに、関係法令及びガイドラインに則った対応を行い、適切に対応してまいります。不登校への対応については、昨年4月から、第三中学校の敷地内に県内初となる学びの多様化学校「袖ヶ浦西小学校分教室」を開室しました。個々の状況に応じた学習及び支援を行うことによって、休まずに登校できるようになった児童が増えました。今後も相談体制の充実を図るとともに、状況に応じた支援を行うことで、不登校の解消に努めてまいります。

生涯学習におきましては、昨年、市民文化祭の展示等を市庁舎で行いました。また、公民館主催の各種イベントや地域コンサートなど、市民の皆様が御活躍されている姿を拝見し、発表の場の大切さを再認識いたしました。プラッツ習志野をはじめとした施設の活用を図り、今後も変わることなく「音楽のまち 習志野」をはじめとする生涯学習の推進と、地域の活性化に最善を尽くしてまいります。

結びに、今年は午年です。駆け上がる駿馬のごとく、習志野市が大きく飛躍し、市民の皆様がこの一年御健勝で、御多幸であらんことを祈念して、年頭の御挨拶といたします。

あしたのハーモニーが響くまち 習志野市



# 習志野っ子の活躍

## 第73回全日本学校吹奏楽コンクール

習志野高等学校吹奏楽部 **銅賞**

## 第44回全日本小学生バンドフェスティバル

谷津南小学校音楽部  
ステージ部門 **銅賞**

## 音楽コンクール (マーチング・吹奏楽・管弦楽)

「音楽のまち 習志野」を支える原動力。  
市内の児童生徒が各種音楽コンクールで、  
ホールに豊かな音色を響かせました。

(文責：指導課 辻本)

大久保小学校吹奏楽部  
フロア部門 **金賞**



## 第38回全日本マーチングコンテスト

第二中学校吹奏楽部 **金賞** 第四中学校吹奏楽部 **金賞** 習志野高等学校吹奏楽部 **金賞**

## 第14回日本学校合奏コンクール 2025 全国グランドコンテスト

谷津小学校管弦楽クラブ  
**最優秀賞 文部科学大臣賞**

第一中学校管弦楽部  
**最優秀賞 文部科学大臣賞**



谷津南小学校音楽部  
**最優秀賞 千葉県教育長賞**

第三中学校吹奏楽部  
**優秀賞**



## 第45回千葉県合奏フェスティバル (県代表校)

谷津南小学校音楽部  
**優秀賞 会長賞**

屋敷小学校吹奏楽部  
**優秀賞 会長賞**

## 第31回日本管楽合奏コンテスト

東習志野小学校吹奏楽部  
**最優秀賞**

第三中学校吹奏楽部  
**優秀賞**

# 夏休みに児童・生徒が取り組んだ One Challenge

## 読書感想文

### 第71回青少年読書感想文千葉県コンクール

- 【小学校 課題図書の一部 優秀賞】 阿部 心寧 さん (谷津小 5年)  
 【小学校 自由図書の一部 優良賞】 小澤 由実 さん (東習志野小 3年)  
 【中学校 自由図書の一部 優良賞】 齊藤 柚 さん (第二中 3年)

### 第49回千葉県課題図書小・中学校児童生徒読書感想コンクール

- 【千葉県知事賞】 相原 美和 さん (屋敷小 5年)  
 【千葉市長賞】 大矢 唯翔 さん (藤崎小 1年)  
 【千葉市長賞】 阿部 麻桜 さん (第五中 2年)

## 千葉県マイクラフト コンテスト2025

チャレンジ部門  
 【県魅力ある建設事業推進協議会賞】  
 佐藤 結之助 さん  
 (東習志野小 5年)

課題部門  
 【県魅力ある建設事業推進協議会賞】  
 阿部 暁士 さん  
 (屋敷小 4年)

## 千葉県子どもの人権ポスター原画コンテスト

県子どもの人権ポスター原画コンテストにて市内で5名が入選しました。

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 飛田 鳳慎 さん (袖ヶ浦東小 1年) | 「みーんななかよし うれしいね」 |
| 前田 あやね さん (鷺沼小 2年)  | 「みんな大切 なかよしこよし」  |
| 石橋 想聖さん (鷺沼小 5年)    | 「なやみを外へ」         |
| 篠田 瑠 さん (第七中 1年)    | 「心のランプ」          |
| 加藤 愛莉 さん (第七中 2年)   | 「この檻から解放して」      |

## 税の標語 中学生の「税についての作文」

11月11日に「税に関する作品」の表彰式が行われました。

- 税の標語【千葉西税務署長賞】 中谷 咲瑛 さん (第六中 3年)  
 【千葉西間税会会長賞】 吉種 桧都 さん (香澄小 6年)  
 【習志野市長賞】 大澤 悠杜 さん (第二中 3年)

- 「税についての作文」【東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞】 安藤 柚奈 さん (第七中 3年)  
 【東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞】 渡邊日菜子さん (第五中 3年)  
 【千葉西税務署長賞】 中山 蒼太 さん (第一中 3年)  
 【千葉西税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞】 渡辺 脩生 さん (第五中 3年)  
 【習志野市長賞】 菅原 巧真 さん (第二中 3年)



## ガスフェスタ児童絵画展

児童がガス・水道・下水道をテーマにポスターを作画しました。入賞作品は11月9日に市庁舎で表彰しました。

### 市長賞



大嶋 祐輝さん (鷺沼小 2年) (谷津南小 1年)

### 市議会議員賞



沖 奏多さん

### 教育長賞



玉井 元さん  
 (谷津小 2年)

### 企業管理者賞



辻田 瑞稀さん  
 (屋敷小 2年)

## 習志野市防火図画作品展

火災予防について啓発するポスターを作成しました。入賞作品は11月9日に市庁舎で表彰しました。

### 最優秀賞



白石 愛さん  
 (谷津小 6年)

### 特別賞



荒金 花梨さん  
 (谷津小 5年)



住谷 歩波さん  
 (実籾小 5年)

### 市長賞



小管 菜々美さん  
 (鷺沼小 6年)

### 市議会議員賞



吉田 太維さん  
 (向山小 3年)

### 教育長賞



西亀 智陽さん  
 (谷津南小 4年)

## 第70回記念こども県展

令和7年度千葉県児童生徒美術展覧会の表彰式は1月16日に行われます。

### 千葉県教育長賞



平垣 幸芽さん  
(第三中 3年)

### 千葉県教育長賞



井上 陽葵さん  
(袖ヶ浦西小 2年)

### 千葉県造形教育部会長賞



多田 美尋さん  
(向山小 4年)

### 千葉市教職組合委員長賞



南波 柊平さん  
(谷津南小 1年)

## 「少年の日」ポスター

表彰式が12月6日に市庁舎で行われました。

### 市長賞



飯野 大翔さん  
(香澄小 6年)

### 市議会議長賞



神崎 大知さん  
(屋敷小 5年)

### 教育長賞



久保 実咲さん  
(実籾小 6年)

### 青少年補導委員 連絡協議会長賞



菊池 晟さん  
(谷津南小 6年)

### 優秀賞

北村 有梨佳さん (谷津小学 4年)  
吉田 結孝さん (鷺沼小 5年)  
石渡 弥尋さん (大久保東小 4年)  
青柳 美緒さん (袖ヶ浦東小 4年)  
佐藤 葵さん (藤崎小 5年)  
玉那覇 湊人さん (藤崎小 6年)  
松岡 穂花さん (向山小 4年)  
森川 結陽さん (秋津小 6年)

## 青少年健全育成標語

表彰式が12月6日に市庁舎で行われました。

市長賞「語り継ぐ 八十年の 祈りから」伊東 里香 さん(第二中 2年)

市議会議長賞「思いやり 平和のための 第一歩」中村 千歳 さん(第三中 1年)

教育長賞「笑顔の輪 国境こえて どこまでも」山本 慶次 さん(第一中 2年)

青少年健全育成連絡協議会代表者会長賞「つなげよう 平和のバトン 世界へと」  
五十嵐 悠登 さん(東習小 6年)

優秀賞「平和の芽 みんなの笑顔で 花となる」石井 蒼己 さん(向山小 6年)

優良賞「全人類 皆で撮りたい はいPeace」玉那覇 湊人 さん(藤崎小 6年)

## JA 共済千葉県小・中学生 書写・交通安全ポスター

### 千葉県交通安全協会会長賞



高橋 幸太郎 さん  
(谷津小 1年)

## 関東中学校駅伝大会 (文責:保健体育安全課 紫芝)

11月30日(日)に群馬県渋川市で「第34回関東中学校駅伝競走大会」が開催され、第六中学校女子チームが千葉県代表として出場しました。

大会当日は各県代表校が集い、白熱した競走が繰り広げられる中、第六中学校は力強い走りで健闘し、33チーム中第10位という優秀な成績を収めました。また3区の長井 倅萌 (ながいこうめ) さんが区間賞を獲得しました。



# 第40回モリシア杯習志野市小学校対抗少年野球大会

10月4日～5日にかけて、第40回モリシア杯習志野市小学校対抗少年野球大会が開催されました。このモリシア杯は、市内の6年生が小学校区でチームを組み対戦する最後の大会となります。

当日は、天気に恵まれ、子供たちもこれまでの活動の成果を大いに発揮しました。

また、大会後には、各地域の公民館にてモリシア杯写真展が開催されました。

(全館12月5日で終了しています。)

優勝：東習志野小学校区 準優勝：香澄・秋津小学校区



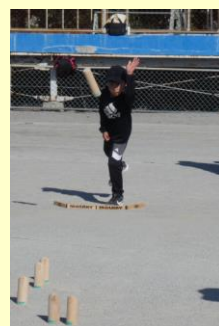
優勝した東習志野小学校区

## 奨励大会 第2回みんなでモルック

11月30日(日) 雲一つない晴天の中、奨励大会の一つ「みんなでモルック」が秋津小学校で開催されました。

本大会は、習志野市の生涯スポーツの推進を図り、市民の健康・体力の保持増進や地域コミュニティづくり等を目的に年5回開催されています。中でもモルックは、老若男女、幅広い世代が一堂に会して競技することができるスポーツの一つです。今回の大会では、小学生から80代の方まで総勢73名(22チーム)が参加しました。また、体験会も行われ6名の方が参加しました。

どのコートからも絶え間なく喜ぶ声があふれ、ガッツポーズやハイタッチを行う姿が見られました。



優勝：市スポ大久保2



準優勝：国士無双 呑気



第3位：だいひろ

## 芸術文化協会文化祭

10月から11月にかけて市内各所にて、  
令和7年度市民文化祭が開催されました。

芸術文化協会が主催し毎年開催している市民文化祭は、今年で62回目を迎えました。加入団体の皆さんが日頃の練習の成果や創作活動の作品を、市民の皆様楽しんでいただく大切な機会として続けてきた催しです。今年は初めて市庁舎で展示や茶道を行ったほか、サンロードでの短歌会・俳句会、市民ホールでの合唱や管弦楽の音楽祭、詩吟・民謡・お琴の演奏会など、多彩な催しを実施し、多くの皆様にご来場いただきました。こうした交流や作品との出会いが、今後さらに地域に芸術文化が根付いていく契機となれば幸いです。



## 第24回みな友ライブ

11月15日に第六中学校体育館で、「第24回  
みな友ライブ」が開催されました。

当日は、屋敷小学校吹奏楽部、第六中学校管弦楽部、県立実籾高校邦楽部、シニアアンサンブルのみなさんが軽やかな演奏を披露しました。屋敷幼稚園とC00本大久保保育園の園児たちが合同で行った「ドレミファナラシド」の元気いっぱいのダンスでは、会場はあたたかな拍手に包まれました。さらに、第六中学校書道部による迫力ある書道パフォーマンスや、MCC Bunny Hopによる華やかなチアダンスも行われ、多彩なステージに来場者から大きな歓声が上がりました。音楽やパフォーマンスを通して、地域の世代をつなぐ温かな交流の場となりました。



ドレミファ  
ナラシド♪



第六中学校  
書道部

## 習志野市民カレッジ ～大人の青春を楽しもう～

市民カレッジは、市民のまちづくりに対する意識を醸成し、生涯を通じて地域で活動できる礎および仲間を作ることを目的として実施しています。習志野市民カレッジでは、例年2月中旬頃から受講生の募集を行っております。ご興味のある方は是非、広報習志野をご覧ください。



習志野高校見学



地震体験車「まもるくん」



企業局見学

# 令和7年度 第48回総合教育展覧会



11月7日から11日の5日間、習志野市総合教育センターを会場として、「総合教育展覧会」を開催しました。会場には、幼稚園、保育所、こども園、小学校、中学校の園児・児童・生徒の作品が展示されました。

## 作品展示



科学論文、科学工夫作品



絵画、工作



幼稚園・保育所・こども園作品



技術・家庭作品



特別支援学級作品



開催期間中は、多くのお客様が来場され、絵画、工作、科学論文、科学工夫作品、自由研究、技術・家庭作品、特別支援学級作品など、およそ700点をじっくりと参観されていました。参観されたお客様からは、「子供たちの頑張りが伝わりました」「どうしてこんな素敵な作品が作れるのかな」「来年も楽しみにしています」といった感想をいただきました。たくさんのお客様にご来場いただき、感謝申し上げます。

(文責：総合教育センター 小泉)

## 習志野市総合防災訓練

### ～習志野わくわく BOSAI フェア～

#### 今年の総合防災訓練は 大幅にリニューアル！

「見て、体験して、楽しみながら学べる防災」をテーマに、子どもから大人まで楽しめる体験コーナーや防災知識を深めるコーナーが盛りだくさんでした。

実花小学校 教頭 笹原 智 先生

習志野わくわくBOSAIフェアでは、緊急時を想定したヘリコプターによる救助訓練を実施しました。訓練では、習志野市消防と千葉市消防が緊密に連携を取り合い、迅速かつ安全に救助訓練を行うことができました。また、ヘリコプターの風圧が想像以上に強いことを体験し、実際の災害時には周囲への十分な安全配慮が不可欠であることを学ぶ、非常に有意義な機会となりました。

(文責：保健体育安全課 紫芝)

消防ヘリによる救助



ヘリコプター着陸



吹き出し



防災倉庫



自衛隊



## 市長賞 教育委員会顕彰授与式



11月25日に市長賞・教育委員会顕彰授与式を行いました。  
ボクシング 片岡叶夢さん、ヒップホップダンス 矢口千春さん・西村美海さん、チアリーディング 望月杏実さんが全国大会や世界大会で優秀な成績を収め、授与されました。  
誠におめでとうございます。



## 三菱 UFJ 銀行感謝状贈呈式

11月26日に三菱 UFJ 銀行感謝状贈呈式が行われました。袖ヶ浦西小学校分教室（学びの多様な学校）の児童へ向けて多大なる寄付を頂きました。大切に使用させていただきます。



↑ 寄付物品  
（テーブル）

## 秋の叙勲勲章伝達式 瑞宝双光章受章



11月26日に令和7年度秋の叙勲伝達式が行われました。本市の教育振興に大きく貢献いただきました元第一中学校長三幣芳夫様が受章されました。この度は誠にありがとうございます。

## 千葉県学校体育 顕彰・表彰

11月14日に令和7年度千葉県学校体育研究大会が行われました。

本市から学校体育優良校として屋敷小学校、学校体育功労者として谷津小学校杉山健一校長が授与されました。これは学校体育の推進向上に貢献し顕著な実績をあげた学校及び指導者に対して授与されるものです。この度は誠にありがとうございます。



## 表敬訪問

ブリスベン国際交流  
ブリスベン市ブンドル湿地環境センターの

みなさん

11月6日に谷津南小学校にてブリスベン市ブンドル湿地環境センターのみなさんとの国際交流が行われました。児童から訪問団の方々へ向けて、パネルや ICT 機器を活用し、谷津干潟のこについて伝えることで交流を図りました。



習志野市立第五中学校 3年生 朽木マリアさん

12月25日に第56回全国中学校新体操選手権大会フープの部第2位を獲得した朽木マリアさんが表敬訪問を行いました。



# 谷津南小学校創立40周年記念式典

令和7年12月6日に谷津南小学校創立40周年記念式典が行われました。

小学校の創立時の様子を振り返るとともに、未来に向かって新たなスタートを切りました。記念式典を挙行了した後、児童の発表を行う祝う会を開催し、周年行事を盛り上げました。(文責：学務課 関茂)

音楽部の演奏



1年生 40周年を祝おう「プロペラちどり」



6年生 思いを紡ぐ



## 秋の運動会 ～優勝目指して～

### 鷺沼小学校 (10/25)

赤組応援団長 6年生 佐藤崇翔さん

「応援団長は、カッコいいなあ。」「自分もやりたい。」と思っていました。なので、オーディションで選んでもらえて、うれしく思いました。紅組の応援団は、みんな協力的で、楽しく準備をすることができました。全校の練習の時は、紅組をまとめて、全体に指示をすることが難しかったけれど、本番はしっかりできてよかったと思います。



白組応援団長 6年生 黒澤育途さん

先生から、「声が大きい応援団長に向いている。」と言われて、団長のオーディションに挑戦しました。白組全体をまとめることは難しかったけれど、白組応援団のみんなと練習を進めました。最終的には、とてもよくまとまって、応援賞も取ることができ、やり切れてよかったと思います。家族からもほめてもらい、うれしく思いました。

### 実花小学校 (11/1)

赤組団長 6年生 田淵唯子さん

私が運動会で頑張ったことは、今までの経験を活かし、更にレベルアップができるよう全力で取り組んだことです。練習から全力でやり、本番では全力を超えて120%で取り組むことができました。始めのころの練習では、声を遠くまでよく飛ばせなかったり、動きも小さくついていたりしました。でも、毎日練習していくうちに、声や動きの大きさや応援団全体のまとまり、そして団結力がどんどん芽生えていき、本番では総合優勝を取ることができました。この運動会での経験や学んだことを活かして、残りの小学校生活をよりよいものにしていきます。



白組団長 6年生 池永愛理さん

私が運動会で頑張ったことは、自分のやるべきことにしっかりと責任をもって練習し、本番では今までの練習の成果を十分に活かし、全力で取り組んだことです。練習の中では、始めのころは上手く大きな声が出せなかったり、集合時間に全員をまとめることができませんでした。それでも、一緒に頑張ってくれた応援団のおかげで、応援賞をとることができた喜びが心に残っています。この貴重な経験で学んだことや、仲間との団結を活かして、残りの小学校生活、そして中学校にいてもがんばりたいです。

### 袖ヶ浦東小学校 (11/1)

赤組団長 6年生 谷岡杏樹さん

私は運動会の赤組団長をやりました。6年間最後なので、全力をつくしががんばりました。結果勝つことができ、最高の思い出です。

白組団長 6年生 岡田零さん

私は運動会で白組団長をやりました。今までの白組の連勝を止められないように、6年最後の運動会をがんばったけど、紅組に負けてしまい、とてもくやしかったです。



# 公開研究会

今年度、市内、11の小・中学校が公開研究会を行いました。その中から、向山小学校と香澄小学校の研究の成果を紹介します。（文責：指導課 櫻井）

## 向山小学校 (11月17日)

### 研究主題

「生き生きと活動しながら豊かにコミュニケーションを図ろうとする児童の育成  
～自己表現する場面設定の工夫を通して～」

向山小学校の特色ある学校づくりの柱となる、外国語活動と外国語の研究の成果を発表する公開研究会を北は岩手県、南は愛媛県から、たくさんの参観者が来校し開催しました。

低学年では、「聞く」「まねる」ことを大切に授業で、表現をしっかりインプットし、楽しみながら取り組むことができました。1年生は「これなあに」クイズを、2年生は「誕生月占い」を行い、友達と仲良くやり取りしました。動物や誕生月の話題は、入門期の児童にとって親しみやすい題材です。題材選択を工夫したことで、生活経験が少ない児童でも抵抗なく英語に慣れ親しむことができました。

中学年では、児童がやってみたくなるような魅力的な言語活動を設定し、児童一人一人が意欲的に活動することができました。3年生は動物に関するクイズランドを開き、4年生はお気に入りの場所を道案内する活動を通して、目的に応じたやり取りを行いました。中学年では会話のターン数が増え、単語の種類も多岐に渡ります。オリジナルチャンツを使ってリズムよく何度も繰り返し発音したり、やり取りに必要な表現を必然的に使う場面を取り入れたゲームを設定したりするなど学習内容を児童が楽しみながら自然と身に付けることができました。

高学年では、これまでに学んできたことを活用し、自分の気持ちを表現する活動に取り組みました。5年生はブレンディット授業で初対面の外国人の方とタブレット画面を通して会話を楽しみ、6年生では「向山 EXPO」と題して、世界とのつながりを英語で発表しました。本校では、相手意識をもったやり取りを意識するために「BEST (Big voice・Eye contact・Smile・Try)」の合言葉を全学年で取り入れています。やり取りする相手や発表を聞いてくれる友達に、自分の気持ちがよく伝わるよう、BESTの内容を具体的に考えさせたことで、相手意識を高めたより高度なコミュニケーションを行うことができました。

分科会では、県内外の多くの先生方からご意見をいただきました。児童の笑顔あふれる英語の授業を評価していただいた一方、英語の正しい発音や高学年での書く活動などについてのご意見をいただきました。また、中学校英語への接続についても、小中の連携が必要不可欠であることを再認識いたしました。これまでの研究で積み上げてきた、英語への学習意欲の継続を図るとともに、相手意識を伴ったやり取りを引き続き意識し、生き生きとコミュニケーションを図る児童を育成していきたいと思います。

研究主任  
佐藤 奈美 先生



本校の児童は、恥ずかしがることなく英語の授業に意欲的に取り組んでいます。これは、1年生から「英語を使うことが当たり前」という環境の中で、経験を積み重ねてきた成果であると感じています。そのような児童の姿に触発され、教職員も、より楽しく元気な授業づくりに努めています。現在は、日常的に英語を使う機会をいかに増やせるかについて研究を重ねているところです。英語を「学ぶ教科」としてだけでなく、「使う言語」として身に付けてほしいと願っています。

## 香澄小学校 (10月25日)

研究主題「自己を見つけ、よりよく生きようとする児童の育成  
～教材を通して、考えを広げ深める授業をめざして～」

本校では、役割演技や思考ツール、ICTの効果的な活用を通し、道徳的課題について考えを広げ深めることを目指す授業を展開しました。特に、肯定的な関わり合いを大切にする「聴き合い学習」を基軸に、心理的安全性が保たれた環境で、児童一人一人が安心して自分の考えを表現できる場を目指しました。また、映像教材やマンガ、絵本、生成AIによる自作教材等、教材選定を工夫することで、各々が切実な問題意識をもてるようにしました。この研究を通じ、教職員も多角的な視点からの授業づくりに努め、授業改善への手応えを得ることができました。



## ～習志野高校ニュース～

### 「オービックシーガルズ」が アメフト体験会を実施



本校は保護者・地域社会との協働連携を目指し、今年度もミニ集会(兼学校運営協議会)を実施いたしました。「自ら考え、実験探究する姿とそれを支える教員の関係が良い」「自身の制作物に高い集中力をもって取り組んでいる姿が印象的」と授業参観を終えさまざまなお声をいただきました。協議では、学校運営方針や活動報告を受けて今後の課題点についての助言をいただくとともに、本校生徒が地域の小中学生のあこがれや手本であることをこれからも期待しているというお言葉をいただきました。

### 授業風景



今年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会ならびに国民スポーツ大会ボクシング少年の部(いずれもバンタム級)において、本校3年生片岡叶夢さんが2大会制覇を成し遂げたことから、習志野市教育文化振興基金条例に基づく市長賞および市議会議長賞、市教育委員会顕彰を受賞しました。みなさま熱い応援をありがとうございました。片岡君の受賞を誇りに思うと共に、本校生徒たちは大いに触発されました。今後とも習志野高校の活躍に御期待ください。

### 雑草の如く遅しく

11月11日に「オービックシーガルズ」の選手に本校の生徒を対象にした体験会を実施していただきました。パスキャッチ体験ブースや選手とのタックル体験など数多くのブースにてアメフトの魅力に触れることができました。生徒からは、「プロの選手は体幹が強い」「タッチダウンパスを経験できて嬉しかった」と感想がでました。この体験会を通して、いろいろなスポーツ体験ができたことは生徒にとって忘れられない経験となりました。

### 三二集会 11月28日



習志野高校のICT活用について御紹介します。本校では授業に大型テレビやモニター、個人タブレットを活用しています。2年生「生物基礎」では、端末に読み取ったアプリケーションシステムを使って実験の進捗や記録写真を仲間と共有したり、話し合った結果や考察を発表したりして、スピード感のある取組みを展開しています。システムに投稿した各グループの意見が大型モニターに反映されると、生徒たちから様々な意見があふれ、大変活気のある時間となりました。今後も情報通信技術を効果的に活用し授業の質を高めていきたいと考えております。

### 表彰状授与 11月25日

